我輩はカモである（1933）

DUCK SOUP

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 69分
初公開日 1934/01
公開情報 劇場公開

【解説】

抱腹絶倒のアナーキズムに貫かれた奇跡のコメディ。フリードニア共和国なる架空の国を舞台に、末弟ゼッポを含むマルクス四兄弟が国盗りごっこを繰り広げる。財政難に陥った同国は富豪のディスデル夫人の援助なしには立ちゆかないが、彼女は愛人のルーファス（グルーチョ）が宰相になるのを条件にそれを承諾。この政変の隙に隣国の指導者トレンティノ（L・カルハーン）はフリードニア乗っ取りを企み、チコリニ（チコ）とピンキィ（ハーポ）のスパイ・コンビを送り込むが、そのチコリニが陸軍大臣にされ、トレンティノ自ら乗り込んで夫人との政略結婚を狙うのだが……。ナチズムの狂気を予見し、それを嘲笑うかのような、これもまた聖なるマルクシズム？

【クレジット】

監督	レオ・マッケリー	Leo McCarey
脚本	バート・カルマー	Bert Kalmar
	ハリー・ルビー	Harry Ruby
撮影	H・シャープ	
出演	グルーチョ・マルクス	Groucho Marx
	チコ・マルクス	Chico Marx
	ハーポ・マルクス	Harpo Marx
	ゼッポ・マルクス	Zeppo Marx
	マーガレット・デュモント	Margaret Dumont
	ルイス・カルハーン	Louis Calhern

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.